

2026年度

経営科学研究奨励金
助成研究の公募について



一般社団法人 日本経営協会

2026年度「経営科学研究奨励金」助成研究の公募について

本会では、経営科学分野における基礎研究ならびに応用研究に従事する個人または団体に対し、その研究を助成する目的で、昭和44年に「経営科学研究奨励金」を設置し、今日まで多くの個人・研究グループに対し、研究費の一部を助成しております。

この奨励金は、本会の公益目的事業の一環として昨年までの57年間に134件の研究に助成を行い、わが国学界、産業界、行政あるいは医療福祉の発展に広く寄与してきたもので、その活動と成果は高い評価を得ております。

本会では研究テーマを限定して、研究成果の実用化に重きをおいて公募しております。応募要領をご高覧いただき、本年度も多数の皆様のご応募を期待する次第です。

時務ご多端の折とは存じますが、関係各位のご高配をお願い申し上げます。

一般社団法人 日本経営協会

会 長 高原 豪久

2026年度 「経営科学研究奨励金」公募要領

1. 研究テーマ

次の3つのテーマに関わる研究内容としてください。

- ①AIの進展と企業経営に関するテーマ
- ②地域活性化の諸施策に関するテーマ
- ③人材マネジメントと企業価値に関するテーマ

2. 応募資格

経営科学分野における調査研究等に従事しており、次の条件を了承していただける個人、研究グループ、または団体（共同研究を含む）とします。

- ①研究成果について、受賞後2年以内に報告してください。なお、1年後に研究成果の中間報告をお願いします（1年後に最終成果を報告できる場合には中間報告は必要ありません）。
- ②受賞後2年以内に研究成果が報告できない場合は、延長申請をしてください。
- ③研究成果の報告がなされない場合、奨励金の返還を求めます。

3. 受賞の研究数等

若干名について、研究1件につき50万円から100万円を贈呈します。

4. 応募方法と締切日

本会所定の「経営科学研究奨励金応募用紙」に応募者自身が必要事項を記入のうえ、簡単なプロフィール（フリーフォーマット）を添えて、2026年9月30日（水）までに、下記メールアドレスまで応募してください。応募用紙は下記URLよりDL可能です。

5. 審査

ご応募いただいた内容について、経営科学研究奨励金助成研究選考委員会で審査し決定いたします。

6. 受賞者の発表

直接、応募者本人に通知いたします。時期は2026年11月中旬の予定です。

7. 応募、問い合わせ等

経営科学研究奨励金への応募、お問い合わせについては下記事務局へお願いいたします。

一般社団法人 日本経営協会 経営科学研究奨励金 事務局

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-31-11

住友不動産新宿南口ビル 13 階

TEL. 03-6632-7130 / E-mail: bounty@noma.or.jp

URL（応募用紙DL）: <https://www.noma.or.jp/encouragement/>

*応募詳細はこちら↓



一般社団法人 日本経営協会 のご案内

基本理念

NOMA は、経営・人間・科学 の調和を推進することで、
持続可能な社会の発展に貢献します。

存在意義

明日の日本の経営を顧客とともにInnovationし続ける。

協会概要

名 称 ：一般社団法人日本経営協会

NIPPON OMNI-MANAGEMENT ASSOCIATION (NOMA)

創 立 ：1949(昭和 24)年2月 28 日

本 部 ：東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-31-11 住友不動産新宿南口ビル 13 階

TEL:(03) 6632-7130 FAX:(03) 6632-7150

事務所：東京 大阪 名古屋 福岡 札幌

U R L : <https://www.noma.or.jp/>



昭和 24 年(1949 年)に「日本事務能率協会」として創立以来一貫して、

わが国経営の近代化と効率化のための啓発普及を活動の柱としております。